

ニューヨーク メトロポリタン美術館

“The Tale of Genji—A Japanese Classic Illuminated—”開催記念

源氏物語

—古典のきらめき—

特別プログラム

舞楽「青海波」

女房語り

源氏物語「紅葉賀」より

講演「源氏絵の魅力」

令和元年

6月9日(日)

10時30分～12時30分

(受付9時30分開始)

会場 本堂(受付は志納所前で行います)

参加費 3000円(入山料を含む、要予約)

大本山 石山寺



「源氏物語」は、平安時代の女流文学者紫式部の手によって書かれた世界最古の長編小説です。紫式部は石山寺に参籠中、湖面に映る月を見て「源氏物語」の着想を得ました。このことは「石山寺縁起絵巻」に記されており、石山寺は今も源氏物語ゆかりの地として知られています。

この度、平成31年3月5日から6月16日まで、ニューヨークメトロポリタン美術館において、源氏物語展が開催され、石山寺からも如意輪観音半跏像(重要文化財、平安時代)、土佐光起筆「紫式部図」(江戸時代)をはじめ、合計11点の宝物を出陳しました。また、石山寺の僧侶が内覧会に於いて開白法要を厳修したことも話題になりました。これを記念して、「源氏物語—古典のきらめき—」を開催いたします。



メトロポリタン美術館の正面に掲げられた紫式部像(土佐光起画)の巨大スクリーン



石山寺からは11点の宝物が出陳されています



館内では石山寺本堂を再現したスペースも特設されています

スケジュール

9:30 受付開始

10:30 公演開始

舞楽「青海波」(伶和雅楽会)

京ことば源氏物語「紅葉賀」より(山下智子)

11:45 講演「源氏絵の魅力」(四辻秀紀)

12:30 終了(予定)

会場 **本堂**(受付は志納所前で行います)

参加費 **3,000**円(入山料を含む、要予約)

※終了後、ご自由に春季「石山寺と紫式部展」をご観覧いただけます。

令和元年
6月9日(日)

舞楽とは

アジア各地からの伝来音楽と日本古来の音楽が融合して平安時代にはほぼ完成した楽舞です。「青海波」は、源氏物語「紅葉賀」に登場します。



伶和雅楽会

奈良・平安の世から奏でられる雅楽のいにしえの姿を、楽書などを手掛かりに再現していく事を楽しみとする伶人などで結成された同好の会。

山下智子

京都市生まれ。無名塾にて学び舞台TVにて活動後、京ことば源氏物語の女房語りをライフワークとし、海外はじめ各地で語り会を開催している。

四辻秀紀

三重県生まれ。徳川美術館前副館長。名古屋経済大学教授。南山大学・金城学院大学非常勤講師。専門は、古代中世絵画史・古筆ならびに料紙装飾史。



狩野養信屏風右隻

●お申込み・お問い合わせ

大本山 石山寺 Tel: 077-537-0013

お電話もしくは石山寺ホームページのお申込みフォームよりお申込みください。

<https://www.ishiyamadera.or.jp/>

○石山寺アクセス

〈公共交通機関でお越しの場合〉

- ①JR琵琶湖線「石山駅」から京阪バス「石山寺山門前」停留所下車 徒歩2分
- ②京阪石坂線「石山寺駅」から徒歩10分

〈お車でお越しの場合〉

ナビで「石山寺観光駐車場」と検索してください。駐車料金 普通車600円